

平成27年度免許状更新講習(選択)の概要

講習の名称	講習の概要	担当講師
子どもの自立	<p>近年、変化の激しい社会の中で子どもが自立して生きることのできる基礎を培ったり、社会を維持、発展させ、さらに国際社会に通用する人材を育てたりすることが求められている。現行「幼稚園教育要領」を再確認しながら、「幼児教育の理念、保育方法」、「子どもの発達と幼児理解」、「子どもの自立と援助」について認識を深め、幼稚園教諭としての資質及び専門性の向上を目的とする。</p>	<p> 仙山 貴要江(生涯福祉学部教授) 田中 博一(生涯福祉学部教授) 田中 正彦(生涯福祉学部教授) 安井 重雄(生涯福祉学部教授) 斎藤 正寿(生涯福祉学部准教授) 中島 龍一(生涯福祉学部准教授) 藤井 恵美子(生涯福祉学部准教授) 松田 信樹(生涯福祉学部准教授) 満田 知美(生涯福祉学部准教授) 澤田 真弓(生涯福祉学部講師) </p>
幼稚園教育における保育内容の充実 -子どもを取り巻く環境変化を踏まえて-	<p>子どもを取り巻く社会環境の変化に対応した「幼稚園教育における保育内容の充実」を目指す講義・演習を行う。現行「幼稚園教育要領」の趣旨を再確認しながら、講習Ⅰでは「学び直すことの意義」「子どもと音楽表現」、講習Ⅱでは「子どもと表現」「子どもと造形表現」、講習Ⅲでは「幼稚園教育要領、教育・保育要領を考える」「障がい理解と障がい理解教育」について認識を深め、幼稚園教諭としての資質及び専門性を向上させることを目的とする。</p>	<p> 福田 規秀(兵庫大学短期大学部保育科教授) 柳楽 節子(兵庫大学短期大学部保育科教授) 岩見 健二(兵庫大学短期大学部保育科教授) 田中 敬子(兵庫大学短期大学部保育科教授) 三井 圭子(兵庫大学短期大学部保育科講師) 杉田 律子(兵庫大学短期大学部保育科講師) 小林 洋司(兵庫大学短期大学部保育科講師) 井上 朋子(兵庫大学短期大学部保育科講師) </p>
健康教育推進へのステップ①	<p>健康教育のねらいは、子ども自身が健康課題を把握し、適切な意思決定・行動選択によって生活行動を改善していく能力を身につけることにあります。健康教育とくに保健教育に携わる者には、健康教育関連領域を学び、学校健康教育全般を理解することが求められます。ステップ①では、組織的に進める保健管理・保健指導について理解を深めます。</p>	<p> 加藤 和代(健康科学部准教授) 柴田 順子(健康科学部講師) </p>
健康教育推進へのステップ②	<p>健康教育のねらいは、子ども自身が健康課題を把握し、適切な意思決定・行動選択によって生活行動を改善していく能力を身につけることにあります。健康教育とくに保健教育に携わる者には、健康教育関連領域を学び、学校健康教育全般を理解することが求められます。ステップ②では、教科「保健」を中心に学習指導要領における保健教育について理解を深めます。</p>	<p>戸田 芳雄(東京女子体育大学教授)</p>
健康教育推進へのステップ③	<p>健康教育のねらいは、子ども自身が健康課題を把握し、適切な意思決定・行動選択によって生活行動を改善していく能力を身につけることにあります。健康教育とくに保健教育に携わる者には、健康教育関連領域を学び、学校健康教育全般を理解することが求められます。ステップ③では、健康教育に活かすための健康行動や健康なパーソナリティについて理解を深めます。</p>	<p> 大平 曜子(健康科学部教授) 堤 俊彦(大阪人間科学大学教授) </p>
こころ豊かな子どもを育てる道徳教育	<p>道徳教育の現状と課題を踏まえて、道徳教科化の動向について概観するとともに、子どもたちの心を豊かに育てる道徳の時間をどのように展開すればよいか、具体的な授業方法を学びます。選りすぐられた道徳の読み物資料をいくつか使用しながら、どのような視点から子どもたちに発問すればよいか、また中心発問はどのように設定すればよいか等、実際の模擬授業も織り込みつつ、実践的な指導力の向上を図ります。</p>	<p> 古田 薫(健康科学部教授) 廣岡 義之(神戸親和女子大学教授) </p>